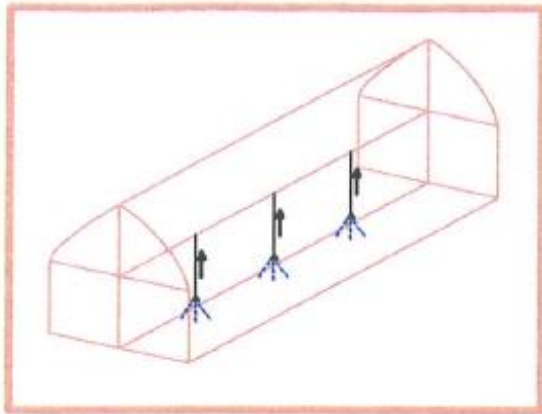
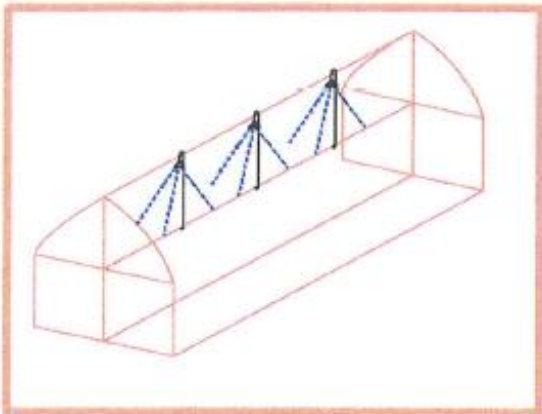


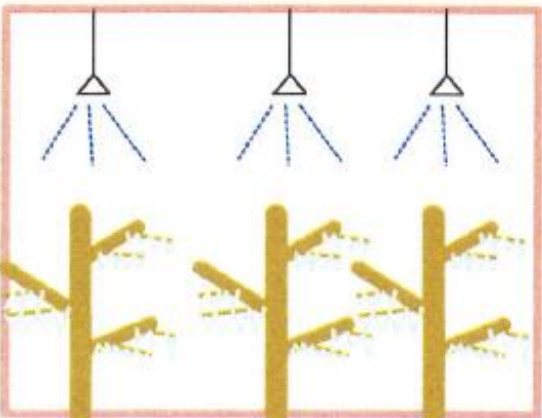
氷結防霜設備



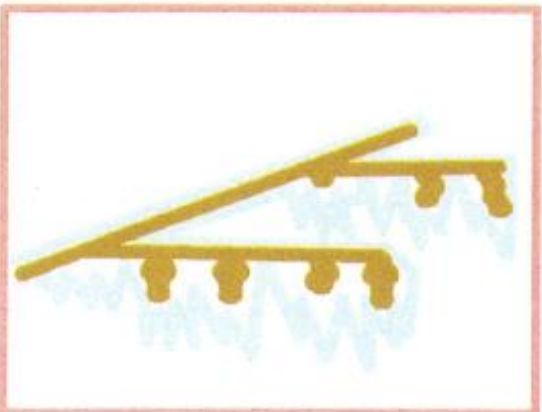
※樹木の根本灌水設備を利用
します。スプリンクラーの
ノズルを峰パイプまで上げます。



※峰パイプまで全てのスプリン
クラーの移動が終われば完了です。
(この作業を霜の時期に合わせ
て行う)

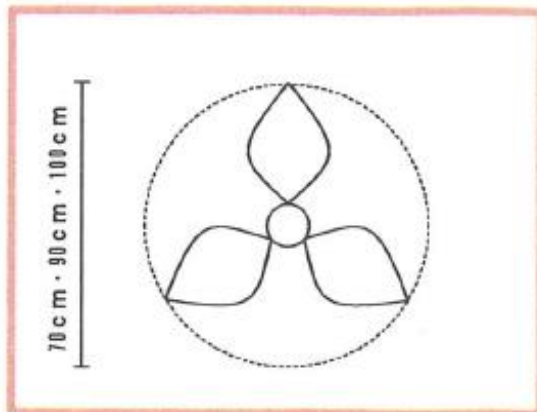


※タイマー・温度・手動などの
方法で霜が降りる午前0時～午前
10時まで灌水を運転させます。

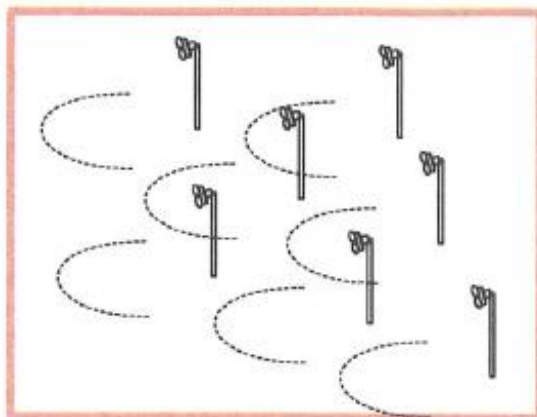


※灌水したことにより、芽が
氷結し $-0.2 \sim -0.4^{\circ}\text{C}$ に
保たれる。このことにより
枯死が抑えられ高い防止効果
が期待できます。

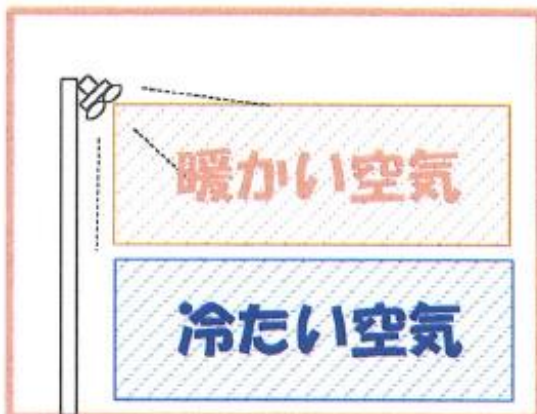
防霜ファン設備



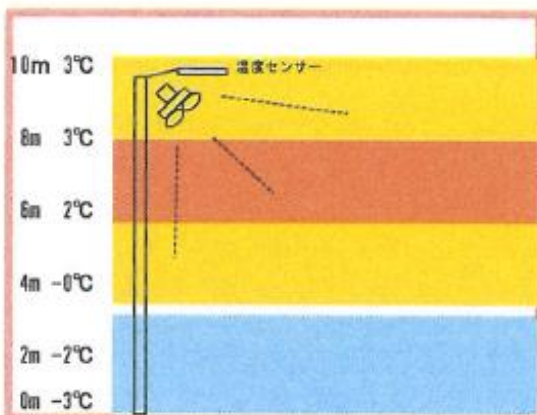
※防霜ファンの羽根径は直径
70cm・90cm・1mの
3種類から現場に合ったもの
を選びます。



※ファンの設置位置は現場
によって異なります。

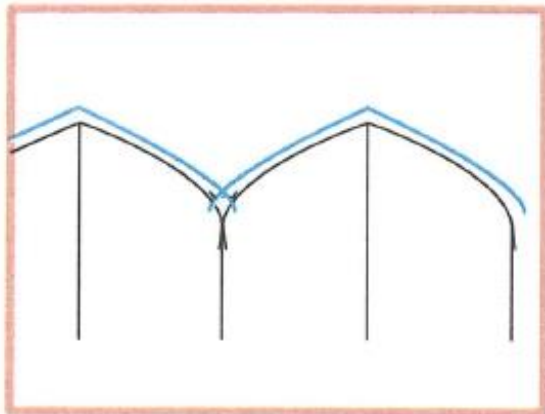


※ファン設置は地上約9m
です。防霜ファンとは地上約
6m～9mに滞在している暖か
い空気を、下の冷たい空気に
吹き下ろす方法です。



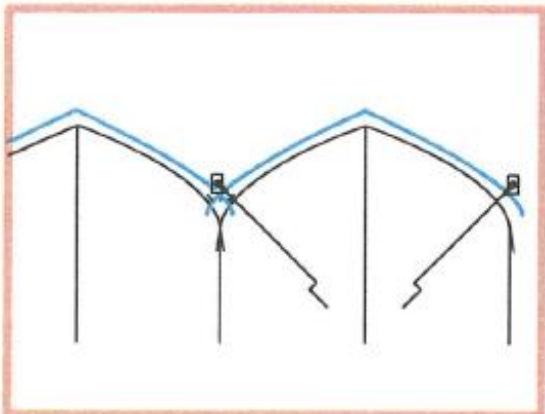
※フルタのHL型では、上空の
ファンにも温度センサーが
あり、上空に暖かい空気が
あるかを調べてくれます。

フィルム巻取設備

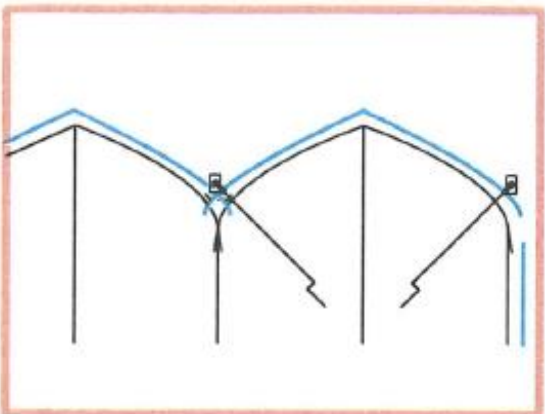


※雨よけハウスアーチ部分にフィルムを張る。

（峰部分にはフィルムを固定する部品と作業が必要になります。）



※谷用巻取機を付ける事で作業を楽にできます。

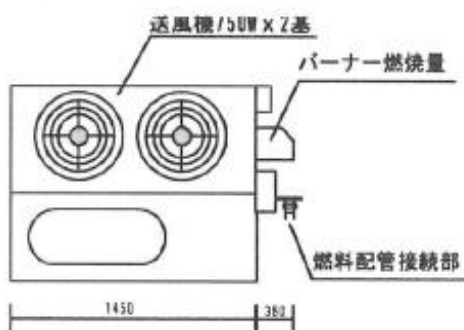


※展張に雨よけフィルムを張る方もいます。また不織布なども暖がとれ空気の流れも作れるのでお勧めです。



※霜の空からの侵入を防ぎます。時期が終わったら雨よけフィルム展張時期まで、閉じます。

防霜ヒーター設備 フィルタフロストバスターズ



型式：FD150

熱出力：kW 174

使用燃料：JIS1号灯油

電源：三相200V

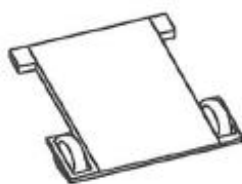
消費電力：(50/60Hz) 1640/1720

オプション

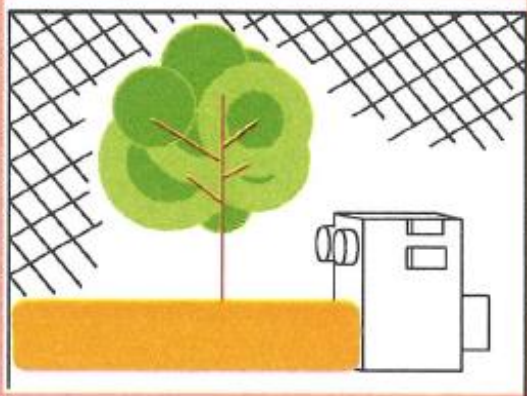
移動台車を使用すれば
園地間移動も可能です。



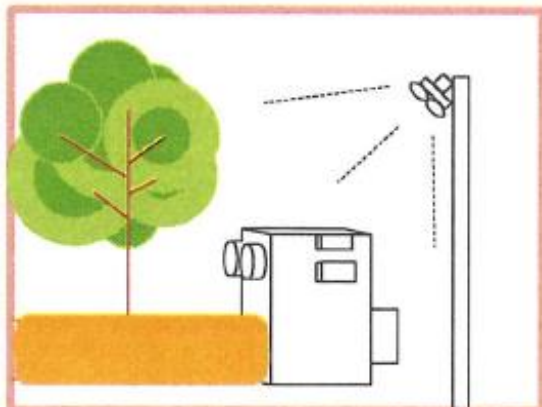
200L 灯油タンク



ヒーター専用移動台車



フロストバスターズ専用複合
環境制御盤により全自動
ハイブリッド運転が可能です。



※フィルタフロストバスターズ
全自動燃焼加温防霜装置
防霜ファン・防霜ヒーター
防災網との組み合わせで
+4℃の昇温効果あり。